

令和七年度 未来へつむぐ家族の手紙

令和七年度

未来へつむぐ

家族の手紙



心の教育推進協議会

〔印刷用の紙にリサイクルできます〕

## はじめに

心の教育推進協議会では、家族の話し合いを大切にし、家族が互いの気持ちを理解することができるよう、平成10年度より、親子の架け橋「筆啓上」「親子の手紙」を募集してまいりました。28年目を迎えた今年度は、「未来へつむぐ家族の手紙」へと生まれ変わり、新たに個人部門を設けて募集したところ、二二、八一一点のご応募をいただきましたところで、

作品からは、子どもの頑張りや成長を喜ぶ親の気持ちや、祖父母に元気で長生きしてほしいと願う孫の気持ち、兄弟姉妹の日々の思いなど、互いを思いやる心が感じられました。また能登半島地震をきっかけとして、震災という難局を家族で乗り越え、未来に向かおうとする決意が感じられる作品がありました。全ての作品を紹介したいところですが、本作品集には、家族部門の優秀・優良にあたる65作品、個人部門の優秀にあたる5作品を掲載させていただきました。

これらの作品から、多くの方々に家族で互いの思いを伝え合うことの大切さを感じ取っていただき、学校・家庭・地域社会の連携によって、社会全体で石川の子どもたちの心を豊かに育んでいけるようお力添えをいただければ幸いです。

おれは、さみしくなると、  
 ままのにおいをくんくんかぎます。  
 やさしいかおりがして  
 ころろがぽかぽかしてきます。  
 さいきん、ままは、  
 かふえをはじめたから、  
 あまいけーきのおいがします。  
 おしごとがんばってね。

山本やまもと  
 十色といろ  
 (小1  
 加賀市)

わあ!!ありがとうございます。  
 加齢臭かれいしゅうじゃなくて良かったわ(笑)  
 十色とおの匂においも赤あかちゃんの時ときと  
 全然ぜんぜん変わかってなくて  
 このまま成長せいちょうしてほしくないような、  
 早くはや大きおおくなってほしいような…。  
 まだまだ沢山たくさん、甘あまえてくださいね。

山本  
 早希さき  
 (母)

「学校へ行きたくない」

入学式の次の日から

泣きながら登校していたけど、

今では「早く行こう！」

と言って毎日家を出ているね。

とてもかっこいいよ。

これからも、はるとが毎日楽しくいけるように

応援しているよ。

中村 志織(母)

さいしよは、こわくてないでいたけど、

いつもえがおで

おうえんしてくれたから、

がっこうにたのしくいけるようになったよ。

ともだちもいっぱいできて

とてもたのしいよ。

おかあさん、ありがとう。

だいすき。

中村 悠仁(小1 羽咋市)







いつもお仕事をがんばってくれて

ありがとう。

パパが帰ってくると

家の中がぱっと明るくなります。

たとえば言葉が少なくても、

そのそんざいだけで安心できるのは、

きっとパパが家族のことを

大切に思ってくれているから。

グエン クインマイ(小4) 能美市

あなたが笑うと

家の中が春のように明るくなります。

どんな小さなことでも

「聞いて聞いて！」

と話してくれる時間が、

パパやママにとって一番の幸せです。

これから先、

うまくいかないことがあるかもしれないが応援するよ。

グエン ドウツクデー(父)

お父さんの消ぼうのお仕事のきれいいんは、  
 助けてって声を受け取る  
 一番さい初の人だって  
 テレビを見て知ったよ。  
 一日仕事で会えないのはさみしいけど、  
 たくさんの人の命を  
 お父さんの声で助けてあげてね。  
 大好き。

稲川 華（小4 珠洲市）

お父さんの指令員の仕事に  
 興味をもってくれてありがとう。  
 今は消防車や救急車に乗っていないけれど、  
 指令員の仕事に誇りをもっているよ。  
 これからも声で人を救う  
 「見えないヒーロー」  
 として頑張るね。  
 大好きだよ。

稲川 健太郎（父）

兄ちゃんはいいいね、  
いつも新品ばかりで。  
でもね、兄ちゃんがきれいに  
着てくれたから、  
ぼくもきれいなまま着れるんだよ。  
スイッチ2をゲットしたら、  
ぼくのだけど、きれいに使って、  
かしてあげるからね。

松原 大樹（小5 小松市）

大変恐縮ですが、  
スイッチは貸してほしいです。  
大樹が着ているのを見ると、  
その服を思い出して  
懐かしい気持ちになるよ。  
その服には、俺の思い出が詰まっているけど、  
これからは、大樹の思い出で  
いっぱいにしてね。

松原 了樹（兄）

ねえ、ババの夢ってなに。  
 わたしは、夢はあるけれど、  
 年をとったら夢はなくなるの？  
 いつも妹のりりかやわたしの  
 面どうを見ているけど、  
 やりたいことはないの？  
 あったらわたしがかなえてあげる。  
 だから長生きしてね。

八島 彩寧（小5 羽咋市）

ババの夢、それは、長生きして、  
 彩寧の夢の実現を見届けることかな。  
 今は家族が優先。  
 どんな応援も惜しまないよ。  
 日常のあたりまえの生活に感謝して  
 彩寧や凜果が笑顔でいてくれることが  
 何よりババの幸せだから。

八島 妃富（祖母）

幸月という名前は、  
 三月に亡くなった淳子ばあちゃんのお母さんの  
 名前をもらったね。  
 大好きだったから  
 突然いなくなっても悲しいけど、  
 私の名前が  
 命をつないでいるような気がするから、  
 名前を大事に幸せになるよ。

山岸 幸月（小5 羽咋市）

お腹の赤ちゃんの名前に  
 幸月をもらいたいことを報告したら、  
 おばあちゃん涙を流して  
 喜んでくれたよ。  
 「こらっ、幸月！」  
 って言ってみたいと笑ってたなあ。  
 ご先祖様からいただいた名前、  
 思いも受け継いで幸あれ！

山岸 あき子（母）

しん災から一年半。

あの日、何事にもあきらめないで

向き合おうって決めたよね。

高学年で引つ張る立場になったのに、

まだまだ失敗ばかりで

落ち込むわたしに、

いつも、大じよう夫！って

応援してくれてありがとう。

重國 愛奈（小5 能登町）

にげる言葉を言わないで、

苦手な事も努力してる姿を

ちゃんと見てるよ。

上を見すぎても、うつむきすぎても

つまずいて転んでしまうよ。

だから、真っすぐ前向いて、

今、目の前にあることにチャレンジしていこう。

大じよう夫！

重國 千鶴（母）

お母さんが病気でたおれてから  
救急車の音がきこえると、  
お母さんは大丈夫かなと  
心配になっちゃうよ。  
お母さんのこと毎日いっています。  
たおれませんか。  
だから一生のおねがいです。  
長生きしてください。

勝山 千暖 (小6) 小松市

たおれた時に  
救急車を呼んでくれて、ありがとう。  
びっくりさせちゃったね。  
あたり前の日々が  
急にさいこの日になってしまうから、  
これから私の一生をかけて  
あなたが一人で生きられるように  
きびしく教えていきます。

勝山 瑞絵 (母)

将来、私は、

美容師になろうと思っ**おも**ているよ。

もしなれたら

家の横に店を建て**た**て

近所のおじいちゃんやおばあちゃん**の**

髪**かみ**の毛もやってあげたいな。

もちろんママの髪**かみ**の毛もやってあげる。

白髪染めなら任せ**まか**せてね。

松島 春花 (中1) 宝達志水町

宝達志水町のカリス**ま**美容師、

いいんじゃない？

外出が難しい人**ひと**のために

出張サービスも**い**いかもね。

ママも何か手伝**て**えるかな？

自分の夢**ゆめ**が人**ひと**のためになるなんて

ステキだね。

白髪染め、若見え**わかみ**でお願い**ねが**します。

松島 裕子 (母)

仕事以外で

毎日こんなに悩むなんて

思わなかったけど、

弁当作りは奥深い。

見栄えも味もイマイチだけど、

空のお弁当箱に励まされて

続ける事が出来てます。

もう少しお付き合いよろしくね。

茶畑 明(父)

アスパラベーコンを入れてと言ったら

その日から毎日

今でも必ず入っているよね。

毎朝一つずつ焼く手間もあるのに

作ってくれてありがとう。

最初の頃からは考えられない程

完成度が上がった弁当を

明日も開きます。

茶畑 柁介(中3 金沢市)

震災が起こった際、

周りの大人ですら、困っていたのに、

お前は、弟妹を自分の腕で囲んで、

安心させてくれた。

あと、避難所へ着いても、受付をする等、

人々に貢献したお前を

誇らしく思っている。

専門学校でも力を活かさせ。

宮本 大希(中3) 志賀町

弟妹を守るのが兄の役目、

俺は、そう思っている。

そして、困っている人を助けるのが

人として更に成長する第一歩だと思っ。

俺は今実家には居ない。

つまりお前の番だ。

頑張れよ。

お前は自慢の弟だ。

宮本 一星(兄)

パパのおしごとは  
 おまわりさんだよね？  
 まえのじしんのとき  
 パパはひとをたすけに  
 じしんのところへいったよね。  
 わたしはこわかったけど、  
 パパはこわくなかった？  
 わたしもひとをたすけるひとな  
 なりたいな。

東 那波架(小1) かほく市

おかあさんのすきなところは、  
 さみしいときに  
 ぎゅってしてくれるところ。  
 うれしいきもちになるよ。  
 あとね、  
 おかあさんがいつも  
 えほんをよんでくれたら  
 もっとうれしい。  
 いっぱいよんでくれたら  
 よくねられるとおもうな。

寺山 杏(小1) 珠洲市

パパはお巡りさんだけど、  
 怖いと思う時もあります。  
 けれども、  
 地震でもっと怖くて困っている人が  
 たくさんいます。  
 その人たちや、  
 那波架のために  
 怖くてもがんばれるのです。  
 那波架の優しい夢を  
 パパは応援してるよ！

東 晃一郎(父)

じつは、ぎゅってしたときに  
 おかあさんもあんから  
 げんきをもらっていたんだよ。  
 あんもひらがなを  
 じょうずによめるようになったから、  
 いっしょにえほんよもうね。  
 おかあさんも  
 ぐっすりねられるかもしれないなー。

寺山 育実(母)



いつもいっしょにねてくれて

ありがとう。

となりにいないと

さみしくてねれないの。

でもねぞうがわるくてごめんね。

これからもいっしょにねてね。

大すぎだよ。

毎日ねる前に

「ママ聞いてー。」

とたくさんお話するから

ねる時間がおそくなることもあるね。

手や足がとんできても、

気持ちよさそうにねてる顔が

かわいいからだいじょうぶだよ。

いつまで一緒にねてくれるかなあ？

森 美琴（小2 加賀市）

森 光（母）

いつも学校のあと、

じいじの家に行くのが

たのしみです。

しゅくだいおしえてくれて

ありがとう。

べんきようが

むずかしくなったけど、

じいじがおしえてくれるから

よくわかります。

これからもさんすうおしえてね。

遠くに大きなランドセルを

背負って帰る姿が見えると

ホツとするよ。

手洗い後

「宿題するから連絡帳を

見せてください。」

と言うと

「個人情報だからだめ。」

と言われ、笑ってしまいました。

毎日、彩月との会話がたのしいよ。

水谷 彩月（小2 小松市）

中川 博藏（祖父）

おにいちちゃん  
 たまにごはんつくってくれよね。  
 そのごはんおいしいよ。  
 つくってくれてありがとう。  
 まえつくったからスープ  
 おいしかったけど、からかったよ。  
 またつくってね。  
 あと、じゃがいもいれといてね。

熊谷 春奏 (小2 白山市)

今日は、父の日だよ。  
 お父さんのかおクッキーを  
 作ったよ。  
 六かい目のかおクッキーを  
 一人でつくれるようになったよ。  
 お父さんに  
 おいしくたべてほしいから、  
 こころをこめてつくったよ。  
 お父さん大喜びだよ。

岡藤 沙英 (小2 金沢市)

あの時のカレーは、  
 サラサラしていたから  
 スープと感じたのかな？  
 このカレーは辛すぎて  
 いろんなヨーグルトや砂糖などの  
 材料を加えて  
 まろやかで、食べやすくなったね。  
 次、カレーを作るときは  
 少し甘めで作るね。

熊谷 大知 (兄)

お手紙ありがとう。  
 今年も上手に作ってくれたね。  
 年々上手になってきているよ。  
 本当は取っておきたいのだけど、  
 せっかくだから  
 美味しくいただくね。  
 今度は一緒にお菓子作りしようね。  
 何を作ろうか？

岡藤 啓史 (父)

お母さんにぎゅつとすると、  
心がおちつくよ。  
がんばりたいときや、  
かなしくなったとき、  
お母さんにぎゅつとできつくと、  
じゅうでんしたみたいに  
元気になるんだよ。  
お母さん大大大すぎ。  
これからもいっしょにいてね。

角地 葵衣 (小2 金沢市)

お母さんも葵衣ちゃんが  
ぎゅつとしてくれると  
嬉しくなって、  
心がほかほかするよ。  
疲れた時や元気が欲しい時は、  
いつでもおいで。待ってるよ。  
いくつになっても、  
お母さんは葵衣ちゃんの  
心が帰れる場所でありたいな。

角地 真衣 (母)

遅刻しそうな朝、  
お母さんは急かしながら  
見送る日があるよね。  
笑顔で気持ちよく送り出せなくて、  
反省する時があるんだ。  
だから帰ってきた時は  
笑顔で迎え入れよう！と  
思っているけど、  
できているかな？

中村 智江 (母)

ぼくは、できていると思うよ。  
あと、ぼくは  
早く出よう！と思っても、  
じゅんぴがおそくて、  
すぐ出られないときもあるよ。  
あまりおこらないでね。  
これからは、  
できるだけ早くこうどうするね。  
大すぎだよ。

中村 清博 (小2 金沢市)

ただいまー。ねえねえおかあさん。  
 きょうも学校が  
 すごくたのしかったよ。  
 たんにんの先生がおもしろいし、  
 ともだちとのかえり道も  
 たのしいよ。  
 だからかえってきたら、  
 おかあさんに  
 ぎゅってしてもらいながら  
 話したいよ。

堀田 汐里（小2 かほく市）

しおり、おかえり。  
 学校から帰ってくると、  
 学校での出来事を  
 沢山話してくれるね。  
 楽しいって、  
 笑って話をするしおりをみていると  
 嬉しくなるよ。  
 だから、お母さんは、  
 毎日ぎゅってしながら、  
 しおりの話を聞くからね。

堀田 あずさ（母）

ママのことが大好きすぎて、  
 なにからかいていいか  
 わからないよ。  
 いっしょにおふろにはいったり、  
 ごはんを食べるときも、  
 いっしょにゴロゴロしているときも  
 本とくに大好き。  
 これからもママのことが  
 大好きだよ。

藤原 朔人（小2 かほく市）

ママも朔人が世界一大好き。  
 喧嘩する日もあるけど、  
 どんな朔人も大好きなんだよね。  
 「大好き」って  
 なんだか心が強くなる言葉だよね。  
 だから大好きを伝え合っている  
 私たちは無敵です！  
 どんな事も一緒に乗り越えよう。

藤原 沙里（母）

ばばちゃんが  
三月になくなつたとき、  
とてもかなしかった。  
もう会うことができないから。  
これからもっと  
ぼくが大きくなるのを  
見てほしかったな。  
空のむこうで元気かな？  
大きいなあんころもちを  
食べているかな？

山崎 厳仁（小2 羽咋市）

ママのおなかには  
何が入っているでしょうか？  
いろはは、  
「スイカ！」  
と言っていたね。  
せいかいは赤ちゃんでした。  
三人めのいもうとがふえるね。  
おてつだい  
よろしくおねがいます。

山崎 はすか（母）

大往生だいおうじょうって言うたね。  
それでもパパはさみしいよ。  
いつも家族かぞくの味方みかた、  
応援おうえんしてくれたばあちゃん。  
さみしく感じるけど、  
空そらの向こうから  
君きみが大きくなるのを見ているよ。  
一緒いっしょにあんころ餅もちを買かいに行いこう。

山岸 厳之（父）

ほんとうは、  
ただの食べすぎだと思おもってたけど  
まさか赤ちゃんだと思おもわなかったよ。  
赤あかちゃんは、  
七月十八日しちがつじゅうはちにちに生まうれるんだね。  
赤あかちゃんが生まうまれたら  
一人ひとりでだっこしてみたいな。  
ついでにすみにもだっこさせてね。

山崎 彩蓮（小2 七尾市）

わたしの、  
 しょうらいのゆめは、作家です。  
 しょうらいのゆめをかなえるために  
 自分のへやにとじこもって  
 物語をほんの少しだけ  
 書いています。  
 なのでママも  
 おうえんしてくれたら  
 うれしいです。  
 だけど、葉にはひみつに。

初めてしょうらいのゆめを  
 おしえてくれてありがとう。  
 とつてもすてきなゆめだね。  
 もちろんママは葵のゆめを  
 おうえんするよ。  
 いつか葵の書いた物語を  
 読めたらうれしいな。  
 楽しみにしています。

今村 葵(小3 白山市)

今村 阿矢子(母)

ぼくは、お父さんと  
 いっしょにねる時間が楽しみです。  
 いつも大すぎ大すぎといつて  
 ぎゆうをしてくれるからです。  
 そして、お父さんが作る昔話は  
 ドキドキわくわくして  
 ねる時間がおそくなるけど  
 おもしろいから大すぎだよ。

お父さんも  
 たいすけと寝る時間が  
 楽しみで楽しみで  
 しかたがありません。  
 だって、たいすけが大好きなもの。  
 お父さんは、たいすけと  
 ぎゆうをすると、  
 エネルギーがチャージされるのです。  
 今日の昔話も楽しみにしててね。

島田 泰輔(小3 白山市)

島田 隆行(父)

お母さんの手は  
カサカサでたまに血が出て  
いる。  
でも、その手には  
愛情がいつぱいつま  
つまっていて、  
つつまれると安心  
する。  
にぎると心がホッ  
とする  
まほうの手。  
お母さんの特別な  
手は  
いつも私を支えて  
くれるの。  
ありがとう。

義浦 向葵 (小3 白山市)

向葵の手も魔法の手  
だね。  
肩が痛いときは、  
すぐにマッサージし  
てくれるね。  
その瞬間痛みも忘  
れちゃう。  
向葵の優しさに  
いつも感謝して  
いるよ。  
私の手が向葵を支  
えるように  
向葵もお母さん  
を支えてくれるよ。  
ありがとう。

義浦 亜以 (母)

さんかん日は、  
ママに学校で会  
えるから  
とくべつに感  
じます。  
ママは、わた  
しの見えない  
所で  
かかっている  
のかと思  
ったら  
とてもわく  
わくします。  
いつもわた  
しが  
先に見  
つけて  
いるよ。  
だ  
って  
ず  
っ  
と  
ろ  
う  
下  
を  
見  
て  
い  
る  
か  
ら。

道下 音花 (小3 金沢市)

ず  
っ  
と  
廊  
下  
を  
見  
て  
い  
る  
だ  
と  
ー  
?  
そ  
り  
や  
毎  
回  
と  
び  
き  
り  
の  
笑  
顔  
で  
見  
て  
る  
わ  
け  
だ。  
発  
想  
が  
音  
ら  
し  
く  
て  
思  
わ  
ず  
笑  
っ  
て  
し  
ま  
っ  
た  
よ。  
参  
観  
日  
つ  
つ  
て  
特  
別  
だ  
よ  
ね。  
次  
は  
マ  
マ  
に  
も  
探  
す  
体  
験  
さ  
せ  
て  
前  
を  
向  
く  
ス  
テ  
キ  
な  
音  
の  
横  
顔  
を  
見  
つ  
け  
た  
い  
な。

道下 彩佳 (母)

弟を産んでくれて、ありがとう。

私はそのおかげで、

お姉ちゃんになれた。

ケンカもするけど

一人だったら、ケンカもできない。

でも、二人で、

おにごっこをするのが楽しいかな。

こんな毎日が大好きです!!

ママ大好き!!

お姉ちゃんになって五年だね。

弟の誕生日を

「私がお姉ちゃんになった記念日」

と言う知礼がママは大好きです。

一緒に笑って泣いて、

たまにケンカしてもいいので、

これからもこの気持ちを忘れずに

二人仲良くしてね。

小泉 知礼 (小3 かほく市)

小泉 由紀 (母)

左手のしょう害者になって

心配でした。

左手の力が弱くなったから、

お料理を作る時に

時間がかかるようになったと

言っているけど、

味は変わらず最高においしいよ。

時間がかかるのは

私がお手伝いをするね。

左手が前のように使えず、

目も見えづらく

不自由な事も多いけれど、

のえちゃんが

進んでお手伝いしてくれて

本当に助かります。

これからも宜しくね。

たあちゃんが元気なうちに

お料理をたくさん教えたいです。

森 のえる (小4 加賀市)

森 はるみ (祖母)

るかちゃんが泣くと、  
ママはすぐにだっこしたり、  
おっぱいをあげたり。  
るかちゃんとママの心は  
つながっているみたい。  
私の気持ちには  
言葉でしか伝わらないのに。  
少しさみしい。  
私も赤ちゃんのころは  
そうだったのかな。

上條 瑠桜(小4 加賀市)

ママとおちゃんの心も  
つながっているよ。  
でも成長すると、  
心も成長して複雑になるよ。  
複雑な気持ちは、  
言葉でしか伝わらない。  
だからいつつぱい言葉で伝えてね。  
ママはいつもるおちゃんの心を  
見つめているよ。

上條 玲良(母)

わたしが生まれて  
九年たちました。  
ここまでぞだったのは、  
お母さんが、  
がんばってうんでくれて  
ぞだててくれたからです。  
そのことにかんしゃしかないです。  
お母さん生んでくれてありがとう。

北村 和奏(小4 能美市)

知ってる？  
生まれるタイミングを決めるのは  
赤ちゃん自身だって事。  
一番頑張ったのは和奏。  
母は和奏の頑張りに  
合わせただけだよ。  
だからこれから先ずっと、  
生まれた時と同じように  
和奏の頑張りを一番に応援します。

北村 奈津子(母)

高校生で友だちと遊ぶかもだけど、  
友だちといっしょに遊ばんと  
ゆっちゃんといっしょに遊んでね！  
いつもくちうるさくてごめんね。  
こんなゆっちゃんでも  
ねえねがすきな気持ち  
だれにもまけないよ。  
だい  
大すき！

いつもツンツンしていて  
そっけないけど、  
実は甘えん坊で可愛いゆっちゃん。  
ねえねがくつついても、  
暑いと言いなながら  
受け入れてくれるよね。  
最近一緒に遊べてないけど、  
ねえねもゆっちゃんが大好き！  
今度遊ぼうね。

原 優月（小4 能美市）

原 和奏（姉）

さいきん、ケンカしているけど、  
綾は本当はなかなかおりたいです。  
あのね、音楽会で  
キーボードの音が  
ならなかったことに  
いらいらしているからなの。  
お母さんは、  
なかなかおりたいですか？

仲直りしたいよ。  
音楽会でキーボードの音が  
出なかったのはくやしかったよね。  
オーディションも受かって、  
たくさん練習したもんね。  
お母さんは、  
綾花とどんなにけんかしても、  
いつでも仲直りオツケーだよ。

寺澤 綾花（小4 白山市）

寺澤 佳子（母）

三れんきゆうの時や  
夏休みなどに

いつも珠洲に行くのが楽しみです。

今ははなれてくらししているから  
会えない時間が長いけれど

また珠洲に帰ったら

楽しい時間を取りもどせるのが

うれしいです。

じいちゃん、長生きしてね。

美帆からもらった手紙で  
うれしくなり

何度も読みかえました。

昨年さくねんの元日がんじつに起きた大地震のため

離れて暮らすことになりました。

しかし、今ではすっかり

学校がっこうになれたようですね。

夏休みは珠洲なつやすみの海で

いっぱい遊あそぼうよ。

荒木 美帆 (小4 内灘町)

谷内口 孝治 (祖父)

お母さんが夜きんで

いっしょにねれない日は、

ちよつとさみしくて

お母さんのまくらでねてるんだよ。

知ってた？

お母さんのおいがするから

安心してねむれるんだよ。

体に気をつけて、

お仕事がんばってね。

でも歩にも

さみしい思いをさせていたんだね。

ごめんね。

お母さんのまくら、

いっぱい使つかってね。

歩ねがの寝顔おで疲れもふっ飛とぶから。

木村 歩 (小4 志賀町)

木村 千恵 (母)

四月からのわたしの楽しみは、お母さんをむかえに行くことです。去年は地しんの仕事で

なかなか遊んでもらえなかったから今年はいっぱい手をつないでおしゃべりしながら帰ろうね。お母さん大好きだよ。

家からすぐの職場に異動になって、実はお母さんも毎日迎えに来てくれるの

すごい楽しみなんだ。つないだ手を大きくふってその日あった事を話しながら帰るのを寝る前に毎日思い出してる。幸せだな。ゆりな大好き。

杉本 侑侗奈（小4 七尾市）

杉本 奈穂（母）

おふろから出てねるまでの間はぼくとばあばのトランプ勝負の時間。ババぬきが一番強くていつも負けてくやしいな。でもいっぱい笑って楽しいからぐっすりねむれて元気になるよ。ばあばも笑っていつまでも元気できてね。

毎晩階段を上る橙輝の足音が聞こえてくるのがばあばの楽しみだよ。今まで秘密にしてたけど目や鼻の動き表情をじっと見るとババの場所がわかる時があるよ。いっぱい笑っていつもばあばを元気にしてくれてありがとう。

橋本 橙輝（小4 七尾市）

坂口 寿美子（祖母）

パパはなんで  
消防士になりたいと思っただの？  
地震があった時に

仕事行っちゃったし、  
命もかかっているのに…。

でも、仕事でいやな事があっても  
お父さんが行っても、  
がんばっているパパが大好きだよ。

パパが消防士になったのは  
学生の時に救急車で  
運ばれた事がきっかけで、

同じように誰かの役に立ちたい  
と思っただけです。

辛い事があっても  
大切な家族がいてくれるから  
頑張れます。

パパも一生懸命な莉央が大好きです。

溝口 莉央（小4 七尾市）

溝口 和也（父）

お父さんが能登半島地しんで  
能登へリコプターで  
いった日はわすれません。

あの日からへリコプターの音が  
きらいになった。

でもニュースを見てわかったよ。

へリコプターは  
みんなの笑顔をつなぐ  
かけ橋なんだと。

お父さんの大切な存在は、  
愛美を含めた家族です。

愛美も地震でケガをし、  
不安な気持ちで一杯だったと  
思うけど、

あのときは、  
もっと困っている人たちがいました。  
助け合いの大切さを  
分かってくれてうれしいです。

河原 愛実（小5 小松市）

河原 康弘（父）

地引き網じびきあみの時に

パパが五年生ごねんせいの前まえで、

魚さかなをさばいてカツコよかったよ。

あと友達ともだちに

「いちのパパすごいね！」

ってほめられて、

うれしかったけどはずかしかったよ。

パパ、今度こんどさばき方かた

くわしく教えてね。

楽しみにしてるよ！

地引網じびきあみと海岸清掃かいがんせいそう、

そして、お魚料理教室さかなりようりきょうしつ、

とても楽しかったね。

子供こどもも大人おとなもみんな

目をキラキラさせて、

いい笑顔えがおだったよね。

魚さかなって、トゲとかあって危険きけんだけど、

一緒にさばいてみる？

練習れんしゅうすればきつとできるよ!!

平野ひらの いち花か (小5 かほく市)

平野ひらの 豊ゆたか (父)

パパの誕生日たんじょうびを一番いちばんに祝いわいたいから

0時じになったら起おこしてね!

と言いって夢ゆめの中なかへ。

そして、有言実行ゆうげんじっこう。

眠ねむい目をこすりながら

「おめでとう。」

と言いってパパとハグ。

パパのうれしそうかおな顔かほを

一生いっしょう忘わすれないよ。

ありがとう。

起おこしてくれて、ありがとう!

パパの誕生日たんじょうびを祝いわえて良よかったよ。

でも、本当ほんとうはママが一番いちばん

お祝いわいしたんでしょ。

ずるいよ。

私わたしが一番いちばんにお祝いわいたかったのに。

二番目にばんめでも、

パパが喜んでくれたから

うれしかったよ。

山下やました 愛あい(母)

山下やました 愛珠あず(小5 かほく市)

私わたしが柔道じゆうどうでがんばっても  
地域ちいきが元気げんきになるなんて  
理解りかいできなかったけど、  
最近さいきん、たくさんの人達ひとたちが  
応援おうえんしてくれている事ことに  
気がきつきはじめたよ。  
お父とうさんが言いってた意味いみは  
まだわからないけど、  
私わたしなりに全力ぜんりよくで青春せいしゅんするね。

震災しんさいで落ち込おんでる  
能登のとのために柔道じゆうどうを頑張がんばれと  
非情ひじょうなことを言いったね。  
結局けっきょく、ほたるの活躍かつやくは  
震災しんさいでくじけそうになつていた  
お父とうさんに明日あしたを生きいる活力かつりよくを  
与あたえてくれてたよ。  
ありがとう。  
これからも精一杯せいいつぱい、応援おうえんするね。

裏うら ほたる (小5 志賀町)

裏うら 貴大たかひろ (父)

いつも、自分じぶんの時間じかんを使つかって、  
家いえのいろいろな仕事しごとをしてくれて  
ありがとう。  
今いままでは、お手伝てつだいをしてたら  
自分じぶんの時間じかんが、けずられて  
いやだったけど、  
お母かあさんは、  
自分じぶんの時間じかんをけずって  
家事かじをしているからお手伝てつだいする。

母かあさんは家族かぞくで過すごせる今いまが幸しあわせ。  
時間じかんをけずるんじやなく  
幸しあわせの時ときを重ねかさねてるんだよ。  
乙仁おむの思おもいも、  
とても嬉うれしかった。  
手紙てがみを読よんだ時間じかんは  
宝物たからものになりました。  
幸しあわせの時間じかんをありがとう。

前原まえはら 乙仁おつひと (小5 中能登町)

前原まえはら 徳子のりこ (母)

仕事から帰って来ると  
毎日必ず玄関まで来て

「パパお帰り〜。」

と言って出迎えてくれる都琶。

赤ちゃんのころから

ずっと変わらなずだね。

その笑顔と優しきで

一日の疲れが吹っ飛んで、

元氣百倍になるよ!!

いつもありがとう。

パパ、毎日家族の為に  
働いてくれてありがとう。

パパは朝、仕事に行く時間が早くて

「行つてらっしゃい」

が言えないから

「お帰り」は絶対に言いたいの。

中学生になつても、

高校生になつても、

毎日「お帰り」言うからね。

森田 真史 (父)

森田 都琶 (小6 白山市)

いつもおいしいご飯を

作ってくれてありがとう。

お父さんのご飯を食べると

元氣が出るよ。

つかれたときは

ご飯作るの手伝つてあげるね。

これからも

おいしいご飯を作つてね。

いつもありがとう。

お父さんは、料理が好きです。  
料理して、盛り付けて、出す。  
お父さんの料理は

これで完成ではありません。

みんなの「おいしい！」が

聞けて、初めて完成します。

これからもたくさん

「おいしい！」を聞かせてね。

小松 琴葉 (小6 白山市)

土肥 直也 (父)

パパ、ボクをあはれ祭につれてってくれてありがとう。ボクが大きくなったらキリコに乗せてかつぐって言ってたんだよね。生まれ育った町で、パパもしてもらったように。ボク、祭が終わる深夜まですつごく楽しかったよ。

そうや。陽貴が生まれた時から、キリコに乗せて担ごうってずーっと思ってた。ただ乗せるだけでなく、パパと一緒に準備したり、しゃんぎりをお兄ちゃんたちに教えてもらって、本番で叩いた時は、パパうるつときたよ。

湯元 陽貴（小6 野々市市）

湯元 貴博（父）

五年生最後の通知表。くやくして涙が出た。大きらいだった算数とちゃんと向き合った。イライラしてくじけそうになった私をあげましてくれたね。百点をとった時、お母さんの喜ぶ顔がうかんだよ。私はやればできる子!!

福田 紗千（小6 津幡町）

そうです。紗千はやればできる子!! お母さんは知っていました。いつもどんな時も全力でぶつかるあなたが算数から逃げていたので、心配したけどちゃんと向き合えた。くやし涙を流す度、小さな背中が少しずつ大きくなるね。

福田 千恵（母）

リビングでゴロゴロしている父。  
動物園に行つて

ウキウキしている父。

私の宿題をチラツと見る父。

古いゲームを夢中にする父。

おもしろいね。

お父さんのむすめで

良かったと思うよ。

いつもありがとう。

リビングでゴロゴロ  
マンガを読んでいる更。

遊園地に行つて

フガフガしている更。

急にスイッチが入つて  
宿題をする更。

小さい時は、温泉に行くつ

真っ裸になって逃げ回つていたね。

どんな更でも大好きです。

ありがとう。

向田 更(小6 津幡町)

向田 篤志(父)

おばあちゃん、

毎日朝ごはんや夜ごはんを

作つてくれて

ありがとうございます。

毎日美味しいです。

優しいし、でもだめなことは

ちゃんと怒つてくれるし、

そんなおばあちゃんのおかげで

僕は毎日楽しいです。

今年二月

じいちゃんが亡くなった時、

寂しくて、あなたが

そばにいてくれたおかげで、

ばあちゃんは、どれだけ

すぐわれた事でしょう。

これからも、たくさん、

いろんなお話を、聞かせて下さいね。

もう暫くよろしく。

酒井 結仁(小6 津幡町)

酒井 好(祖母)

「ごはんできたよ」「ありがとう」

「水筒おいとくね」「ありがとう」

「持ち物出しとくね」「ありがとう」

朝の忙しい時でも

たくさんさんのありがとうを

素直に言ってくれる。

感謝をストレートに伝えてくれて

「ありがとう」

あみは、そんなこと

気にしたことがなかった。

いままでたくさんさんのことを、

お母さんに

やっでもらっていたと思う。

これからは、中学生に向けて、

お母さんをあまりたよらずに

何でもできるようなれたらいいな。

西尾 真由美（母）

西尾 亜海（小6 能登町）

いつもキャッチボールを

してくれてありがとう。

実はいつも朝早く「行くよ」

と誘われると

眠たくて面倒くさいけれど、

やり始めてみたら楽しいよ。

これからも

面倒くさいと思うけど、

つれていってね。

晴れた日の休日の楽しみに

付き合ってくれてありがとう。

投げ返すボールの強さに、

あなたの成長を感じます。

男の子が産まれたら、

キャッチボールをするというのが、

私の夢の一つでした。

夢を叶えてくれてありがとうね。

千葉 壮一郎（中1 川北町）

千葉 賢一（父）

重たいランドセルに  
「何入っとるん？」

と聞くと、

「夢と希望ね。」

といつも答えてくれました。

半分冗談、半分本気の

普段のやりとり。

今ではもう中学生。

より重たくなった鞆の、

中身が不安で心配で。

いつか教えてね。

重たくなったかばんの中にも、  
夢と希望が入っているよ。

だけど今は、

心配も入っているよ。

重たくなった私のかばんを

軽くしようとしてくれるけど、

「夢と希望」は

どんどん大きくなるから、

いつまでも軽くはならないよ。

村田 幸子（母）

村田 さおり（中1 金沢市）

自分にうれしいことがあったら、

いつでも外志雄さんは

一緒に喜んでくれる。

自分が悩んでいる時だって、

必ず一緒に考えてくれる。

百歳の知恵、経験で

いつも僕を支えてくれて

ありがとう。

長生きしてください。

友晴君お手紙ありがとう。

せっかくく世の中に生まれたのだから

心身ともに健康に気をつける事だね。

百歳まぢがいなしだよ。

仲よく働け笑って暮らせ。

あせるな休むなおこたるな。

上見て進め下見て暮らせ。

がんばろう。

石崎 友晴（中1 宝達志水町）

石崎 外志雄（曾祖父）

毎朝「いってきます。」

という必す、

「いってらっしゃい。」

と返してくれる。

この言葉に

毎日元気をもらっているんだよ。

口を開いたら悪口しか出てこない。

でも本当は、「ありがとう」

って思ってるんだよ。

母とケンカをして

機嫌がよくない時でも

「いってきます」は欠かさない優仁。

「いってらっしゃい」と送り出して、

優仁が元気に家を出る姿を

見るだけで

実は母も一日がんばれるんだ。

元気に素直に育ってくれて

ありがとう。

稲田 優仁(中1 七尾市)

稲田 愛子(母)

まずは小学校の六年間

ずっと支えてくれてありがとう！

中学生になってからは、

陸上の大会で朝早いけど、

毎回とってもおいしい弁当を

作ってくれるね。

これからも、弁当パワーで

自己新記録だせるように

がんばるね！

大会の日は三時半に起きて

お弁当と朝食作り。

正直、眠くて大変です。

でも一颯が少しでも遠くへ

円盤を投げられるように

愛情込めて作ってるよ。

一颯を応援する気持ちは

誰にも負けません。

次の大会でも自己新出してね！

小町 一颯(中1 珠洲市)

小町 成美(母)

僕が反抗期に入っ  
て、話す機会が減  
ったね。

いつも水筒にお茶を入れて  
くれてありがとう。

「学校で飲みなさい。」

とお父さんに怒られながら、  
家で喉をうるおす自分が

バカらしい。

でもその優しさ、

ちゃんと届いてるよ。

水分はしっかり取らんと  
いかんよ、ほんと。

この前「足った」って  
言ってたし。

大好きな学校や部活を

存分に楽しむには、

やっぱりが大事。一番や。

これからも口酸っぱく言うからな。

覚悟しろ。

あと梅干しも食べや。

浅野 糸彦 (中2 金沢市)

浅野 英雄 (父)

大きな楽器だね。

なぜその楽器を選んだの？

重くて大変でしょ。

心配していただけ、

演奏会で

暖かく丸みのある音色を聴いて

ホッとしました。

今も目を閉じると、

梨乃のソロパートの曲が聴こえて

暖かい気持ちになるよ。

ユーフォニウムは大きくて重いけど、

吹きやすいよ。

運ぶのを協力してくれる

仲間もできたよ。

目立たないけど、

縁の下で力持ちの役割だよ。

何度も練習して

吹けるようになって楽しいよ。

演奏会に来てくれてありがとう。

照田 直美 (母)

照田 梨乃 (中3 加賀市)

毎年恒例の初詣が

まぼろしに変わったあの日から

僕は心配性になった。

あの地震後、家族で、

避難場所について話し合いをした。

また、あの大きな災害がおきた時

集合場所は、工業高校。

家族で決めておけば安心だ。

地震以来、海ばつ2mの家に

母一人子一人。

また災害が来たらと怖がる私に

留守中の夫より、

りくは頼もしくなったから

私をおぶって

高台へ避難してくれると

教えてくれました。

そうだが、

家にはとても頼もしい息子がいる。

釜井 莉玖 (中3 羽咋市)

釜井 歩美 (母)

正直悔しいです。

始めたばかりの柔道も

上達がはやく、

試合でたくさん優勝している

りりはを素直に喜べません。

さすがにすもうで

クラスの男子全員に勝った時は

笑いました。

でもそんなりりはが自慢の妹です。

大好きだよ。

ゆうらは体操をやっているのも

関係があるのか、体幹も強く、

運動がすぐできるのに

いつも「いいな」と思いながら

見ています。

テストでもいつも点数が高く、

やっぱり優来には

運動も勉強も勝てないんだなど

思っています。

宮森 優来 (中3 七尾市)

宮森 凜々羽 (妹)

お父さんがいないと言うと

「かわいそう」

と言われます。

私は五人兄弟の末っ子です。

私は五人を一人で育ててきた

かわいそうとお母さんの娘で幸せだし、

かわいそうと思っただことはありません。

お母さんは私の憧れだよ。

菅原 結花 (高1 輪島市)

深夜に私の部屋に

洗濯物を片付けに来てくれる時、

寝ている私の頭をなでてから

部屋を出ていくの実は知っているよ。

いつも寝たふりしちゃうけど、

なでてもらった後、

とっても幸せな気持ちになります。

魔法の手だね。

出嶋 心遥 (高2 白山市)

お父さんへ

もうすぐ十八歳になります。

小学生の時に連れてってくれた

空港見学で、夢を見つめました。

その夢は、今でも変わら

ず追いつけています。

いつか夢が叶ったら、

制服姿見に来てね。

空港で待っています。

大矢 真子 (高3 小松市)

たまたま見つけた私の母子手帳には、

あなたの小さな文字が

ぎっしり並んでいました。

期待や喜びも不安や悩みも沢

この頃から私に目一杯の愛情を

注いでくれていたんだと知り、

すごく嬉しかったです。

ありがとう！

村上 葉乃 (高3 白山市)

急に難病が分かった時、

二人で泣いたね。

心配掛けてごめんね。

高校生のあなたに

歳の離れた弟のお世話や家の事を

させてしまつてごめんね。

ごめんと言わないでつて言われるから、  
ありがとうございます！と心から伝えたいです。

レイナのママ（一般 金沢市）

### 未来へつむぐ家族の手紙

平成10年度より27年間続いてきた

親子の架け橋「筆啓上」「親子の手紙」。

今までに、のべ四五万二一九四家族からの応募がありました。

今後も、多くの方々が家族のことに思いを馳せる時間を持ち、

石川の家族があなたを未来をつむいでいくことを願ひ、

今年度、「未来へつむぐ家族の手紙」へと生まれ変わりました。

また、新たに個人部門を設け、県内高校生や大学生、

一般の方、その他、石川県にゆかりのある方まで、

広く募集しました。



「未来へつむぐ家族の手紙」への  
ご応募ありがとうございます。

みなさんの手紙から、  
家族の温かさや絆の深さが  
伝わってきました。

「今、思っていること」、

「今、聞いてほしいこと」、

「今だから言えること」を

これからも大切な家族と

話し合ってください。

心の教育推進協議会



---

## 「未来へつむぐ家族の手紙」

令和7年12月発行  
心の教育推進協議会

石川県教育委員会事務局生涯学習課内  
〒920-8575 金沢市鞍月1丁目1番地  
TEL (076) 225-1839 FAX (076) 225-1838

---